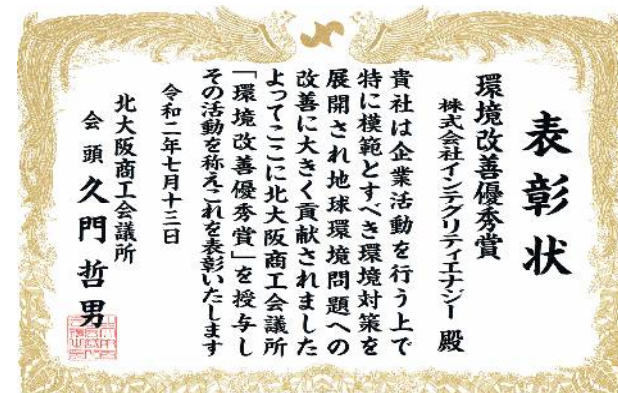
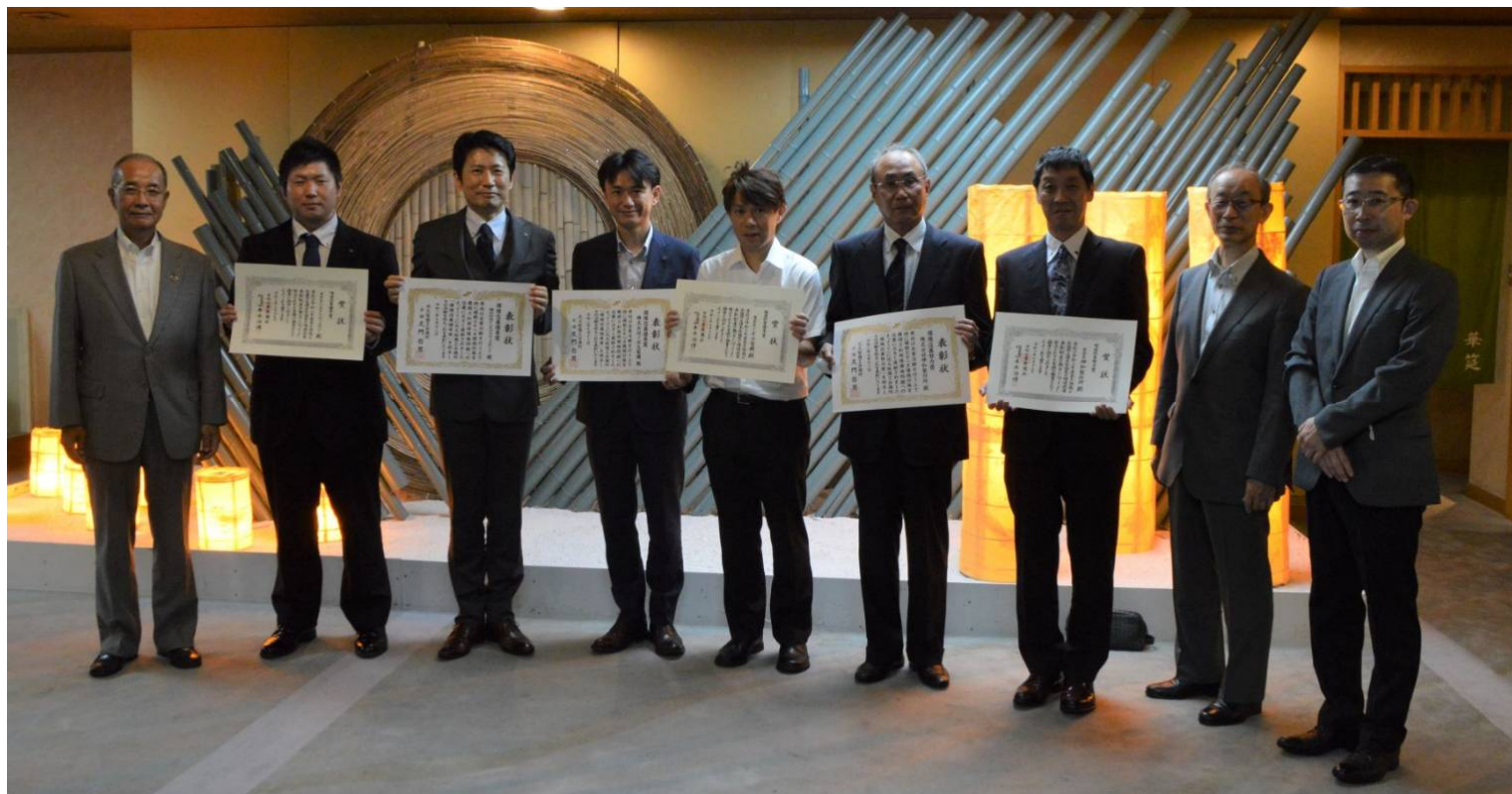


Press Release

◆ 北大阪商工会議所主催環境シンポジウムにおける2020年度環境改善優秀賞の受賞について：2020年7月13日

このたび、**北大阪商工会議所主催環境改善賞（後援：日刊工業新聞社）**において、さる2月に実施しました枚方市野外活動センター倒木処理に関する当社対応（申請：株式会社インテグリティエナジー 協力：バイオマスパワーテクノロジーズ株式会社）が、厳正なる審査の結果、**2020年度環境改善優秀賞（実質的なMVP）**を受賞しました。これは、**2019年度における当社バイオマス発電事業に続く2年連続のMVP**であり、同賞創設以来、初めて栄誉とのことでした。



Press Release

◆北大阪商工会議所会報：The NORTH 2020年9月号掲載

The NORTH 2020 September

会議所ニュース



株式会社インテグリティエナジー

代表取締役 北角 強

枚方市三栗一-二八-七五

当該事業所は、太陽光発電・木質バイオマス発電事業を中心とした地域資源活用型再生可能エネルギー事業に関わるコンサルティングや自然エネルギーを軸とした次世代エネルギーによる街づくり、新規事業立ち上げ支援などの業務を行っています。また、事業の一環として、自社でも太陽光や木質バイオマス発電所の運営に参画しています。

当該事業所の取組の中で、特筆すべき活動として評価したのは、本来の業務と社会貢献活動を融合させた取り組みです。

社会貢献活動は、2018年9月の台風21号により大規模な倒木被害を受けたまま1年半近く放置されていた枚方市野外活動センターの被害倒木を、枚方市や地域団体の要請などを受けて伐採、搬出処理をしたものです。この活動には、当該事業所が統括業務を行い、関連会社のバイオマスパワーテクノロジー株式会社及び協力会社が参加して行われました。

撤去した倒木は、バイオマスパワーテクノロジー社のバイオマス発電所で燃料として利用し、エネルギー回収することにより、廃棄される可能性のあったものを活用することができています。また、廃棄物として処理する場合には、焼却炉の能力から処理に日時を必要とするのですが、短期間に処理を終了しています。この取り組みにより、社会貢献活動では持出となる経費を発電事業により回収するという仕組みを作り、低コストでの倒木撤去作業が実現できました。

倒木の搬出処理という視点だけでは経費等の問題で解決できなかった課題を、エネルギー事業に繋げるということで、社会問題の解決に寄与する活動となっています。そして、この経験は、林業だけでは経営が困難となつて林地の維持管理がおろそかになっているという課題に、発電事業を組み合わせることによって解決を図ろうとするビジネスモデルの構築へ発展しています。



このような取り組みは、今後の企業の環境活動のあり方として注目に値するものとして、環境改善優秀賞にふさわしいものと評価されます。地域で困っている課題への相談も寄せられていると聞いております。今後もこのような活動を継続されていくことを期待します。